

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 ひびきが丘 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されることがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
本市	16.16	19.89	34.46	41.16	50.80	9.47	152.45	22.02	54.09

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
本市	15.73	18.70	38.63	39.23	39.35	9.75	144.11	13.51	54.98

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問調査結果の概要

質問調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> ・5年生児童は、男女共に、運動やスポーツをすることが好きと答えている児童の割合が高く、運動に対する関心や意欲が高い。 ・体育科の学習が楽しいと感じる児童の割合が高い。 ・体育科の授業で、目標(ねらい・めあて)を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した児童の割合が高い。 ・平日にテレビやDVD、スマートフォンなどの画面を見る時間について、全国平均と比べて長い。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

<ul style="list-style-type: none"> ・友達同士の学び合いと児童の主体的な学びの充実を目指す体育科学習の推進について、全職員で共通理解を図っていく。 ・体づくりや健康の基盤となる生活習慣の形成について、保健体育や家庭科、特別活動等の時間を生かして指導を継続していく。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

<ul style="list-style-type: none"> ・児童の運動の日常化をさらに進めるため、健康集会の実施やスポーツを紹介する活動など、健康委員会が主体となって運動やスポーツに関する意欲・関心を高める取組の一層の強化を図る。 ・運動の場づくりや体育用具の整備等を引き続き行い、運動が苦手な児童も、楽しみながら運動に取り組めるようなきっかけづくりや環境面の整備を進めていく。
